

中1理科 出題のねらいと対策

1 植物の分類 73.0%

ねらい：植物の分類と、その分類の際の基準について理解を問う。

分析と対策：植物がどのように分類されるのか、基準ごとにまとめて整理しておきましょう。被子植物と裸子植物の分類、単子葉類と双子葉類のつくりの違い、種子をつくらぬ植物の分類についてそれぞれ整理しておきましょう。それぞれのなかまの例として、どのような植物があるかもまとめておくようにしましょう。

2 動物の分類 79.5%

ねらい：動物の分類と、その分類の際の基準の理解を問う。

分析と対策：動物がどのように分類されるのか、基準ごとにまとめて整理しておきましょう。脊椎動物を分類する基準として、うまれ方、生活場所、呼吸のしかた、体表のようすがあります。それぞれのなかまがどのような特徴をもつかまとめておきましょう。無脊椎動物には節足動物や軟体動物がいます。それぞれの特徴をまとめましょう。

3 物質の性質 62.0%

ねらい：物質の分類と性質について理解を問う。

分析と対策：燃えたとき、二酸化炭素を発生する物質を有機物といいます。有機物と無機物の分類について整理しておきましょう。二酸化炭素は石灰水を白くにごらせる性質があることも押さえておきましょう。金属に共通した性質や、物質の密度の計算方法も確認しておきましょう。密度は物質によって固有の値です。

4 気体の性質 64.5%

ねらい：気体の発生方法と気体の性質についての理解を問う。

分析と対策：酸素、水素、二酸化炭素、アンモニアの発生方法や性質などを確認しておきましょう。気体の集め方には水上置換法、上方置換法、下方置換法があります。気体の性質によってどのように使い分けるのか整理しておきましょう。においの調べ方や気体の利用法についても調べましょう。

5 水溶液の性質 59.0%

ねらい：いろいろな物質のとけ方と、その違いについて理解を問う。

分析と対策：水溶液の特徴や溶媒、溶質、溶液、飽和水溶液、再結晶、溶解度などの語句について確認しましょう。水溶液に関する問題には、質量パーセント濃度を求める計算や溶解度のグラフの読み取り、水溶液を冷やしたときに取り出せる結晶の質量を求める計算などがあります。それぞれ解き方を確認しておきましょう。さまざまな物質の結晶の形についても確認しましょう。

6 物質の状態変化 63.5%

ねらい：温度の変化による物質の状態変化について理解を問う。

分析と対策：物質が固体から液体になる温度を融点といい、液体から気体になる温度を沸点といいます。物質が状態変化するときの温度のようすを確認しましょう。また、物質の状態と、物質の粒子のようすも確認しましょう。

全体の平均点は 67.4 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。